

保証とアフターサービスについて

■保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

■保証期間について

保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。故障その他による営業上の機会損失は補償いたしません。その他詳細は保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

■サービス窓口

- ・下記URLをご覧ください。
http://www3.jvckenwood.com/pro/service.html
- ・カスタマーサポートセンター (045-939-7320)

■サービスについてのお問い合わせ先

修理・保守・設置工事については、お買い上げ販売店または最寄のサービス窓口にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

調子が悪いときは、この取扱設置説明書をもう一度ご覧になってお調べください。簡単な調節で直ることがあります。それでも具合が悪いときは、お買い上げ販売店または最寄のサービス窓口にご相談ください。

品名	: シーリングスピーカー
機種名	: PS-S20B/PS-S20W
お買い上げ日	:
故障の状況	: 故障の状況をできるだけ具体的に
ご住所	:
お名前	:
電話番号	:

仕様

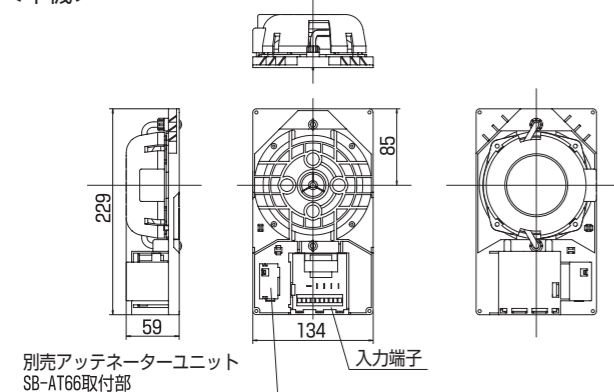
日本消防検定協会認定評価品	
スピーカーユニット	高音用: 25 mm ドーム型 低音用: 12 cm コーン型(同軸タイプ)
定格入力	1 W (10 kΩ)、3 W (3.3 kΩ)、6 W (1.7 kΩ)、20 W (8 Ω)
最大入力	40 W (8 Ω)
出力音圧レベル	91 dB / W (1 m)
周波数特性	80 Hz ~ 20 kHz
入力インピーダンス	10 kΩ (1 W)、3.3 kΩ (3 W)、1.7 kΩ (6 W)、8 Ω (20 W)
クロスオーバー周波数	約 6 kHz
指向角度	120° (2 kHz、4 kHz)
入力端子	ワンタッチ 2 分岐式送り端子
外形寸法	134 mm × 229 mm × 59 mm (幅×高さ×奥行)
質量	約 1 kg (スピーカーパネル含む)
キャビネット材質	本体: HIPS 樹脂(黒色)、 スピーカーパネルフレーム: ABS 樹脂
パンチングネット材質	鋼板 t=0.6 mm Φ 1.0 mm × 1.5 mm(ピッチ)、60° チドリ
パネル仕上げ	<PS-S20B> スピーカーパネルフレーム部: 黒色樹脂 パンチングネット部: 黒色塗装 (マンセル N 1.5 近似) <PS-S20W> スピーカーパネルフレーム部: 白色樹脂 パンチングネット部: 白色塗装 (マンセル 2.9PB 9.4/4.0 近似) 適合天井板厚: 4 mm ~ 50 mm 天井穴開口寸法: 150 mm
本機・梱包入数	1 個
付属品・添付物	取扱設置説明書(本書) × 1 保証書 × 1 スピーカーパネル × 1
関連商品	アッテネーターユニット: SB-AT66 ※取り付け方法の詳細については、各商品に添付されている取扱説明書をご覧ください。

商品廃棄について

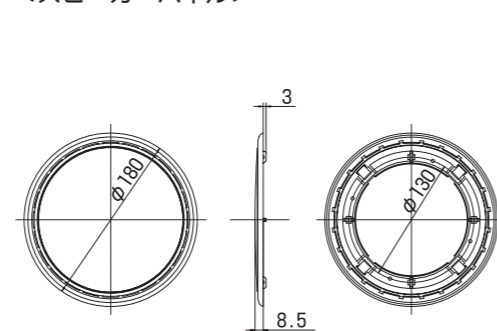
この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適正に処理してください。

■外形寸法図(単位:mm)

<本機>



<スピーカーパネル>



※ 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

JVCケンウッド カスタマーサポートセンター

固定電話 ☎ 0120-2727-87

携帯電話・PHS ☎ 0570-010-114

一部のIP電話など ☎ 045-450-8950

FAX ☎ 045-450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム

〒 221-0022

神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

JVC

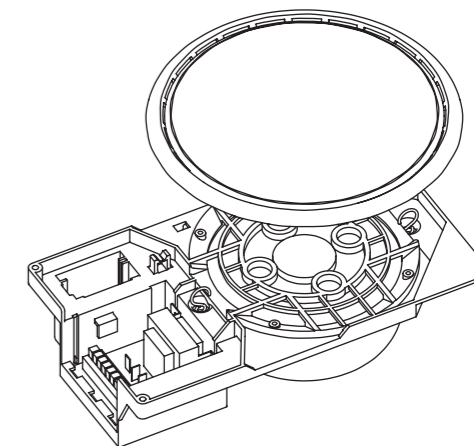
シーリングスピーカー

型名 PS-S20B/PS-S20W

取扱設置説明書

—お買い上げありがとうございます—

ご使用前に、この「取扱設置説明書」をお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。



特長

■広指向性 120 度を実現

25 mm ドーム型ツイーターの採用により広指向性 (120°) を実現しました。店舗 BGM に最適(広い範囲で均一)な音質と音場を確保できます。

■天井裏の狭い場所に設置可能

高さ 59mm の薄型構造により、天井裏が狭い場所でも設置できます。

■ハイインピーダンス / ローインピーダンスに対応

端子を差し換えることにより、ハイインピーダンス / ローインピーダンスの切り換えが簡単にできます。

安全上のご注意

絵表示について

この取扱設置説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示 (文字含む) を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています



注意

この表示 (文字含む) を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています

絵表示の説明

●注意 (警告を含む) が必要なことを示す記号



一般的注意



感電注意



手をはさまれないよう注意

●してはいけない行為 (禁止行為) を示す記号



注意



水場での使用禁止



ぬれ手禁止



接触禁止



分解禁止



水ぬれ禁止

●必ずしてほしい行為 (強制・指示行為) を示す記号



電源プラグを抜く



一般的指示

警告

■本機の設置は、技術を必要とします。

本機の設置は、技術を必要としますので設置工事は必ず販売店または専門の工事店に依頼してください。

■スピーカーから煙が出ている、変なにおいがするなどの異常が発生したときは、そのまま使用しない

このようなときは、すぐにパワーアンプの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

煙が出ているときは、止まったのを確かめてから販売店に修理を依頼してください。お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

■風呂場など水のある場所で使わない

本機に水がかかったり、本機内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。

■本機の質量に十分耐えられる強度を持った場所に取り付ける

化粧合板、石膏ボード、プラスターボードなど、材質に強度が足りない場合は、補強材を当てて補強してください。

補強が不十分な場合は、落下し、けがの原因となります。

■本機のカバー、キャビネットを外したり、改造しない

火災や感電、落下事故の原因となります。内部の点検、修理は販売店に依頼してください。

■長時間、音がひずんだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

■梱包箱や梱包袋などは、小さなお子様の手の届くところに置かない

遊びに使ったりすると、けがや窒息の原因となることがあります。

■必ず、アンプの電源を切ってから設置、接続を行う

アンプの電源を切らずに作業を行うと、感電の原因となることがあります。

■取り付け前に本機に異常がないか確認する

スピーカー本機の樹脂部やパネルの樹脂部にひび割れなどの異常が発見された場合は、そのまま取り付けしないで交換してください。長期使用での破損や落下事故の原因となります。

注意

■次のような場所に設置しない

火災や感電の原因となることがあります。

- ・ 湿気やほこりの多い所
- ・ 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所
- ・ 熱器具の近くなど
- ・ 直射日光が当たって温度が上がる所
- ・ 窓ぎわなど水滴の発生しやすい所

■屋外、雨や湿気にさらされる場所に設置しない

本機は屋内専用スピーカーです。

■ほこり、油煙の多い場所に設置しない

故障や破損し、落下したり、火災の原因になることがあります。

■本機の上に乗らない、ぶらさがらない

落下したり、壊れたりしてけがの原因となることがあります。特に小さいお子様がいらっしゃる場所では注意してください。

■1年に一度は内部の掃除を販売店に依頼する

内部にホコリがたまったらそのまま使用すると、火災の原因になることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行くと、より効果的です。

設置説明に従わない不完全な取り付けにより、スピーカーおよび金具が落下した場合、当社は責任を負いかねますので、設置には十分な注意をお願いします。

正しくお使いいただくためのご注意

■スピーカーを大音量で鳴らすと、壁や天井の構造によっては振動して音質を損ねる場合があります。壁や天井を補強し、振動の発生を改善してください。

■複数のスピーカーを使用する場合、使用するすべてのスピーカーの⊕、⊖の極性を必ず合わせてください。

■接続するスピーカーの合成インピーダンスは、使用するパワーアンプの出力インピーダンス以上になるようにしてください。

■本機の定格入力を超えた過大入力を入れ続けしないでください。

■キャビネットが汚れたら中性洗剤などで汚れを落とし、乾いた布でふきとります。シンナーやベンジン、殺虫剤など揮発性の物をかけたり、またゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤(かそざい)の働きにより変質したり、塗装がはげるなどの原因となります。

■スピーカーの開口部分に直接物を当てないでください。ビリ音や故障の原因となります。

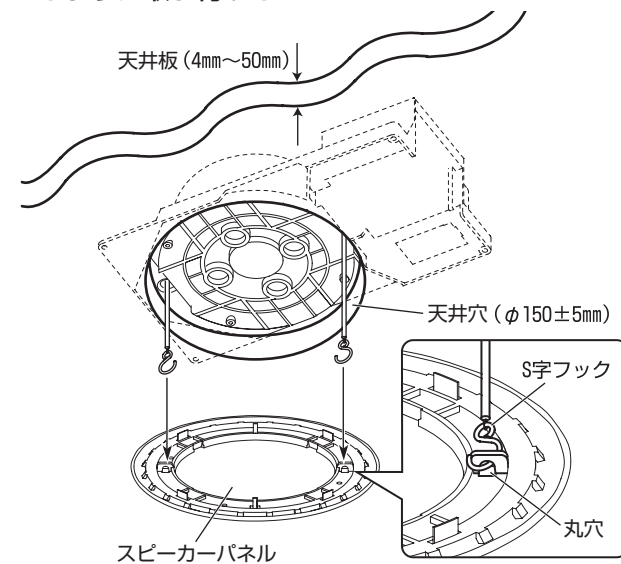
■本機を天井板のつなぎ目に取り付けたり、天井のC型チャンネルなどの棧を切って設置する場合、スピーカーの質量(約1kg)により天井板が反り、スピーカーパネルとの間にすき間のあくことがあります。天井板の強度が不十分な場合は、補強材を当てて設置してください。

設置方法

ご注意

- 本機の適合天井厚は4mm～50mmです。適合天井厚以外の場所に取り付けしないでください。

1. 設置する天井板にφ150±5mmの穴をあける
2. スピーカーラインを本機に接続する
(「接続方法」を参照)
3. 本機を1.であけた天井穴に入れ、天井裏に置く
本機のスピーカーの位置が天井穴に合うように置いてください。
4. 本機のS字フックを(2箇所)を引っ張り出し、スピーカーパネルの丸穴(2箇所)に掛け、天井板に密着するように取り付ける



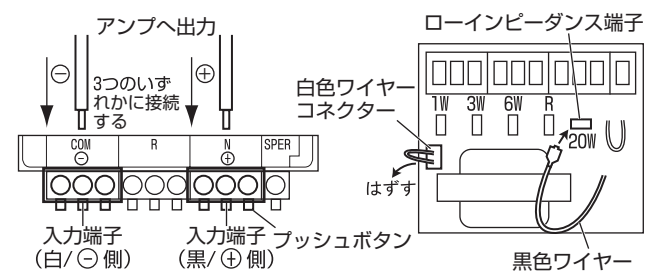
接続方法

ご注意

- 本機の適合電線はφ0.8mm～φ1.6mmです。適合電線以外は使用しないでください。

■ローインピーダンス接続の場合

1. アンプ出力の⊕と入力端子(黒 / ⊕側)、アンプ出力の⊖と入力端子(白 / ⊖側)を接続する
ワイヤーストリップ長を約10mmにし、プッシュボタンを押して接続します。
2. ローインピーダンス端子にかぶせてあるキャップをはずし、黒色ワイヤーをローインピーダンス端子に接続する
3. 白色ワイヤーコネクタを引き抜き、取りはずす

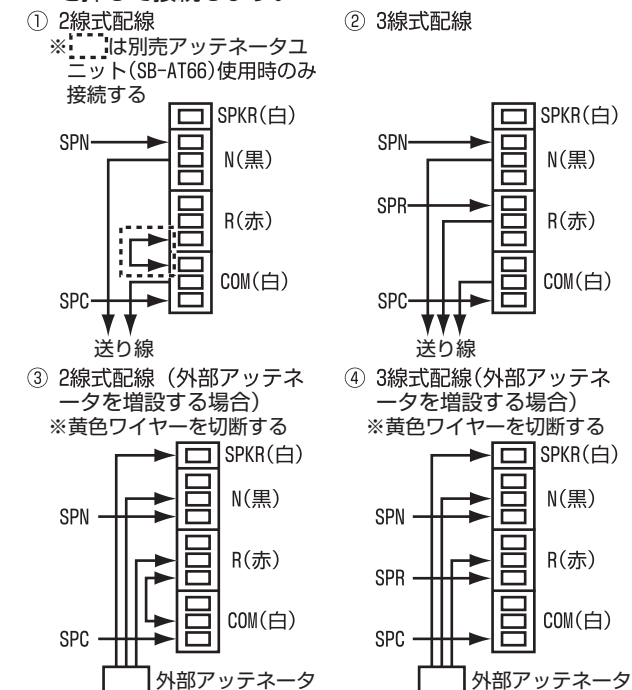


ご注意

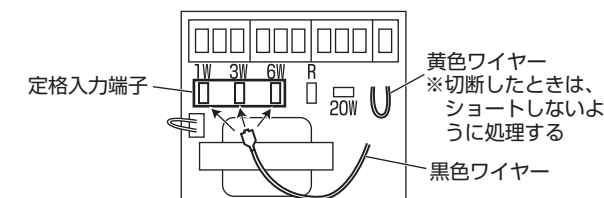
- 黒色ワイヤーが"8Ω(20W)"(ローインピーダンス端子)に設定してあるときは、ハイインピーダンス用スピーカーラインを接続しないでください。故障の原因となります。
- 白色ワイヤーコネクタは必ず取りはずしてください。故障の原因となります。

■ハイインピーダンス接続の場合

1. スピーカーラインを入力端子に接続する
ワイヤーストリップ長を約10mmにし、プッシュボタンを押して接続します。



2. 黒色ワイヤーを定格入力端子に接続する
入力ワット数に応じて、1W、3W、6Wのいずれかに接続します。



■別売アッテネータユニット(SB-AT66)を取り付ける場合

ご注意

- アッテネータユニット(SB-AT66)はハイインピーダンス接続専用です。ローインピーダンス接続には使用しないでください。

1. アッテネータユニットを本機のホルダーに押し込む(ロックすることを確認)
2. 本機の黒色ワイヤーをアッテネータユニットの端子に接続する
3. アッテネータユニットの灰色ワイヤーをトランス基板の定格入力端子に接続する
入力ワット数に応じて、1W、3W、6Wのいずれかに接続します。
4. アッテネータユニットの赤色ワイヤーをトランス基板のR(ATTから)に接続する

